

日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会受講者選考審査基準

本会公認アスレティックトレーナー（以下「JASA-AT」という）養成講習会の受講者の選考は、本会指導者育成専門委員会アスレティックトレーナー部会において、以下推薦基準を設けて選考しています。

つきましては、下記事項をご留意の上受講者を推薦いただきますようお願いいたします。

1. 受講者選考基準について

受講希望者経歴書に基づき下記の要点で審査されますので、未記入または記入内容が著しく乏しい場合は、推薦団体に確認することなく無条件で選考対象外となりますのでご注意ください。

(1) トレーナーとしてのスポーツ現場における活動実績*

- ①活動年数 (2年以上の継続した実績が必要)
- ②活動内容
- ③活動対象
- ④現在の活動の有無（現在の活動がない場合は選考対象外）

* トレーナーとしてのスポーツ現場における活動実績とは、JASA-AT の役割にある「競技者の健康管理、外傷・障害予防、スポーツ外傷・障害の救急処置、アスレティックリハビリテーション、体カトレーニング、コンディショニング等」のスポーツ現場での複数の活動をいい、少なくとも2年以上の継続した実績があり、現在も活動していることをいう。

従って、単にトレーニング指導のみや医療従事者等が自身の生業として病院や施術所等で行う業務、一般人向けの健康指導等はこれにあたらない。

【トレーナーとしての実績とはみなさない例】

- 例 1) 病院でスポーツ選手のリハビリテーションを担当する。
- 例 2) 施術所でスポーツ選手の外傷治療を行う。
- 例 3) 体カトレーニング指導の経験しかない。
- 例 4) フィットネスクラブで、健康・体力向上のための運動指導。

(2) 推薦団体とのこれまでの関わり

- ①推薦団体内でのトレーナーとしての活動実績
- ②国民体育大会を含む国内での活動実績
- ③国際大会での活動実績
- ④推薦中央競技団体に関連した競技・種目でのトレーナー実績（中央競技団体等・プロスポーツ団体推薦者のみ該当）

(3) 資格取得後の推薦団体における活用方法

- ①推薦団体での今後のトレーナーとしての活用方法
- ②推薦団体での国民体育大会や国際大会での活用方法